

一般質問(要旨)

●質問者

3月7日(火)

星田 弘司 議員
(いばらき自民党)

うの のぶこ
(市民ネットワーク)

櫻井 信幸 議員
(茨城無所属の会)

3月8日(水)

高安 博明 議員
(国民民主党)

高橋 勝則 議員
(いばらき自民党)

中村 はやと
(無所属)

3月9日(木)

高橋 直子 議員
(いばらき自民党)

八島 功男 議員
(公明党)

江尻 加那 議員
(日本共産党)

3月10日(金)

長田 麻美 議員
(日本維新の会)

玉造 順一 議員
(立憲いばらき)

下路 健次郎 議員
(いばらき自民党)

こちらから録画映像でご覧になれます。

https://ibaraki-pref.stream.jfit.co.jp/?tpl=gikai_result&gikai_id=162



議員 うの のぶこ
市民ネットワーク
つくば市選出

原子力災害時の避難ルートとなる橋梁の耐震化

議員 水戸市などでは東日本震災より大きい地震が予想され、緊急輸送道路*の橋梁耐震化が必要である。特に、原子力災害時の避難計画はルート上の橋梁耐震化が前提と考えるが、どう取り組むのか。また、完了時期の見通しは。知事 本県が管理する緊急輸送道路では、耐震化対象となる512橋のうち423橋の対策が完了しており、22橋で工事などを実施しており、早期完了に努めるとともに未対策の橋梁にも計画的に着手する。

つくば市・TX沿線地域における公立高校不足への対策

議員 県は、つくば市・TX沿線地域の公立高校不足に対して、つくば工科高校をつくばサイエンス高校に改編して定員を増やしたが、出願者は減少した。地域のニーズに合っていないからではないか。現状の認識と今後の対応方針は。教育長 TX沿線の人口増加に伴う大学進学ニーズに対応するため改編した。入試結果を分析し、科学への探究心を育てる学校であることを周知し志願者確保に努める。(ほかに、県政の見える化、有機農業の推進策なども質問)



橋梁の耐震化対策が進む緊急輸送道路



議員 高安 博明
国民民主党
日立市選出

持続可能な地域の実現に向けた人口減少の抑制

議員 県北地域の人口減少を抑制するためには、若年層に魅力的な仕事を創出する必要がある。また、移住促進や関係人口の創出も重要と考えるが、今後の取り組みは。知事 県北ものづくり企業の技術力を活かし、医療・宇宙など新分野への進出に挑戦する企業連携体の活動支援に加え、起業型地域おこし協力隊を増員し若者を引きつける雇用を確保していく。さらに、移住に係る情報発信や副業による関係人口の創出に取り組んでいく。

地域移行への課題

議員 次年度からの部活動の地域移行について、指導者や受け皿となる地域クラブの確保などの課題があるが、どう取り組むのか。教育長 人材バンクの構築などにより指導者の確保を支援するほか、次年度から県に総括コーディネーターを配置し、地域スポーツクラブとの連携や拠点校方式など地域の実態に応じた取り組みを進める。(ほかに、新型コロナウイルスの感染症法上の見直しに対応可能な医療提供体制の整備、エイジフリー社会に向けた環境づくりなども質問)



地域移行に取り組む中学校の様子



議員 星田 弘司
いばらき自民党
つくば市選出

つくば地区の中学生の進路選択に影響のないような県立高校学級増

議員 つくば市内の児童生徒数の増加傾向が続く中、県立高校の募集定員の在り方をどう考えるか。また、募集定員を増やして欲しいとの声が多数寄せられているが、定員増に向けた県の考えは。

教育長 エリアを基本に、周辺エリアを含めた中学校卒業生数などを踏まえ、高校の受け皿が不足することのないよう検討する。定員増については、市内の定員充足状況を勘案しつつ、毎年推計を行い、状況に応じ慎重に検討していく。

聴覚障害者への支援

議員 手話言語などの普及啓発と人材育成、支援策にどう取り組むのか。また、難聴児の支援を今後どう進めていくのか。

福祉部長 手話通訳者の派遣のほか、受験対策講座、スキルアップ研修により、手話通訳者の養成を強化している。今後も普及啓発を図っていく。また、難聴児への支援については、補聴器購入費を助成しているほか、検討委員会で課題や方策などを検討していく。

(ほかに、犯罪被害者支援と性暴力根絶に向けた取組、中根金田台地区および周辺地区の道路整備なども質問)



サイエンス高校の学校説明会



議員 櫻井 信幸
茨城無所属の会
石岡市選出

健康寿命日本一に向けた取組

議員 小さな負荷で筋力を維持でき、安全にできる「スロー筋トレ」などによる健康づくりは重要と考えるが、今後どう取り組むのか。

知事 県民一人一人の年齢や体力に応じた運動を地域活動に取り入れることは、県民全体に運動習慣の定着や地域の活性化につながることを考えている。県では、人生百年代を見据え、健康推進アプリの活用や県民健康づくり表彰などを通じて、健康寿命日本一に向けた県民の健康づくりに取り組む。

儲かる農業の推進

議員 土壌を見直し栄養価の高い高付加価値の農産物の生産などにより、差別化を図ることで、県独自のもうかる農業の実現につながると考えるが、今後の取り組みは。

農林水産部長 栄養価の高い農産物の生産対策として、高糖度キャベツやオレンジハクサイなど高付加価値に資する差別化商品作りを進め、農業者の所得向上に向けていく。かかる農業の実現に取り組んでいく。

(ほかに、不法投棄や不適正残土処分への対策、道路の維持管理なども質問)



スロー筋トレを行っている様子

県議会の録画中継をご覧いただけます

県議会のホームページでは、これまでに開催された各定例会における、知事の提出議案説明、各党派議員の代表質問、一般質問、予算特別委員会質疑などの様子を録画中継でご覧いただくことができます。議会活動を文字で読むだけではなく、議場における各議員の質問・質疑の様子を映像と音声で見聞きすることで、県政で議論されている問題を、より身近に感じいただけます。

こちらから県議会の録画中継をご覧いただけます。

https://ibaraki-pref.stream.jfit.co.jp/



※【緊急輸送道路】…地震直後からの避難・救助や物資供給などの応急活動を円滑に行うため、高速道路、国道およびこれらをつなぐ幹線道路ならびにこれらの道路と防災拠点をつなぐ道路などのこと。